

NTT Communications Corporation Sustainability Report 2022

CONTENTS

トップコミットメント

事業戦略

私たちが目指す社会

特集

私たちの事業を通じた社会課題の解決

NTTコミュニケーションズグループのサステナビリティ

サステナブルな未来を創造する企業グループを目指して

サステナビリティ基本方針と「まだ見ぬコミュニケーションの創造」

サステナビリティマネジメント

- サステナビリティ推進体制とマネジメント
- 重点活動項目とKPIの設定
- 主要推進事項／KPIと活動の成果
- NTTコミュニケーションズグループのパリリューチェーンを通じたサステナブルな未来実現に向けた取り組み
- NTTグループとの関係／外部との関係



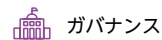
社会



環境



人材



ガバナンス

第三者保証

企業情報

026

NTTコミュニケーションズグループのサステナビリティ



ガバナンス

目指す未来

高い倫理観と確固としたガバナンスのもと、常に信頼され、多彩な共創がサステナブルな社会を織りなし、紡ぐ未来

2021年度				
主要推進事項	指標(KPI)	振り返り	評価	今後に向けて

重点活動項目 | コンプライアンス・リスクマネジメントの徹底

コンプライアンスへの取組の継続的充実	定性 コンプライアンス研修を実施、リスク管理意識の醸成	● 研修受講率：98.8%（昨年度：93.1%） ● 企業倫理アンケート実施率：94.1%（昨年度：83.8%） ● その他、ハラスメント防止を目的としたマネジメント振り返り研修等を実施	○	Integrityに満ちたコンプライアンス基盤の確立また新ドコモグループの体制に応じ、以下の内容に取り組む ● 社員間の調和・相互理解の促進 ● 新体制・プロセスへの適応 ● 飲酒等接触機会の増加に伴い改めて意識啓発を実施
	リスク管理体制の継続的充実	定性 全社リスクマネジメントの推進	○	2022年度の重要リスクとして「新型コロナウイルス（パンデミック）」「情報セキュリティ」「レジリエンス」を指定して重点的に取り組む

2022年度

主要推進事項	指標(KPI)
--------	---------

新 高い倫理観の共有とコンプライアンスの徹底	定量 新 重大なコンプライアンス違反発生件数：0件
新 信頼され続ける企業としてのコンプライアンスへの取組の継続的充実	定量 新 全社コンプライアンス研修受講率：100%
新 企業倫理の維持向上を目指す企業風土	定量 新 職場がオープンな雰囲気であるとする社員の回答率：97%
リスク管理体制の継続的充実	定性 全社リスクマネジメントの推進

自己評価による達成レベル ○：達成 △：一部達成 ×：未達成

NTT Communications Corporation Sustainability Report 2022

CONTENTS

トップコミットメント

事業戦略

私たちが目指す社会

特集

私たちの事業を通じた社会課題の解決

NTTコミュニケーションズグループのサステナビリティ

サステナブルな未来を創造する企業グループを目指して

サステナビリティ基本方針と「まだ見ぬコミュニケーションの創造」

サステナビリティマネジメント

- サステナビリティ推進体制とマネジメント
- 重点活動項目とKPIの設定
- 主要推進事項／KPIと活動の成果
- NTTコミュニケーションズグループのバリューチェーンを通じたサステナブルな未来実現に向けた取り組み
- NTTグループとの関係／外部との関係



社会



環境



人材



ガバナンス

第三者保証

企業情報

027

NTTコミュニケーションズグループのサステナビリティ

2021年度				
主要推進事項	指標(KPI)	振り返り	評価	今後に向けて

重点活動項目 | バリューチェーン・パートナーシップの充実

CSR・グリーン調達への徹底に向けたサプライヤーとの協働	定量 CSRアンケート回収率：100%	SAQ(セルフリスクアセスメント調査)実施へ変更。サプライヤーと直接対話を実施するスキームを策定しパートナーシップを強化	△	DCC統合に向けた調達スキームの整理・統合において、「調達基本方針」および「NTTコミュニケーションズサプライチェーンサステナビリティ推進ガイドライン」を迅速かつ適確に浸透・実践していく
	定量 高リスク取引先の調達状況確認実施率：100%	● RFPの環境条件追加に関する取引先説明会(130社)を実施 ● CO ₂ 削減に向けた意見交換会を個別に20社実施「サプライチェーンBCPガイドライン」の新規制定し、取引先に対して協力を依頼(7月)	○	
	定量 リスクが認められた取引先に対する是正対応の実施率：100%	● 購入仕様書への「BCP要件」順次適用開始(7月～) ● 半導体不足で影響のあるメーカーと定期的に直接生産継続交渉	○	
ステークホルダー・エンゲージメントの充実	定性 ステークホルダーとの対話や要望への対応	● CSR調達／人権デューデリジェンスに関する有識者ダイアログの実施(3月) ● 環境問題を中心とした、顧客との対話の実施	○	お客さまとの社会課題解決に向けた対話の強化

重点活動項目 | 情報セキュリティの継続的強化

セキュリティ・マネジメントの継続的強化	定量 重大なインシデント発生件数：0件 定性 システム監査／情報セキュリティ監査やサイバーセキュリティ対策の実施、マネジメント体制の充実	● 重大なインシデント発生件数：0件 ● ゼロトラストネットワークの確立に向けEDR導入の6月末までの全社導入完了に加えて、NDR・UEBAなどの多層防御を開始 ● IT/OT資産管理管理システムとネットワーク資源管理システムの運用を開始。 ● セキュリティ委員会開催(8回)し、セキュリティガバナンスの強化実施 ● セキュリティマネジメント調査(NTT Com内24組織、グループ13組織)、IT/OTシステム調査(デジ改3システム)、サービス単位でのアジャイル監査(1サービス)を実施	○	2022年度はIT/OT資産管理管理システムとネットワーク資源管理システムの連携を図る
---------------------	---	--	---	---

2022年度

主要推進事項	指標(KPI)
--------	---------

CSR・グリーン調達への徹底に向けたサプライヤーとの協働	定量 SAQ回収率：100%	DCC統合に向けた調達スキームの整理・統合において、「調達基本方針」および「NTTコミュニケーションズサプライチェーンサステナビリティ推進ガイドライン」を迅速かつ適確に浸透・実践していく
	定量 高リスク取引先の調達状況確認実施率：100%	
	定量 リスクが認められた取引先に対する是正対応の実施率：100%	
	定量 新 重要なサプライヤーとの直接対話実施率：100%	
ステークホルダー・エンゲージメントの充実	定性 ステークホルダーとの対話や要望への対応	お客さまとの社会課題解決に向けた対話の強化

セキュリティ・マネジメントの継続的強化	定量 重大なインシデント発生件数：0件 定性 システム監査／情報セキュリティ監査やサイバーセキュリティ対策の実施、マネジメント体制の充実	○	2022年度はIT/OT資産管理管理システムとネットワーク資源管理システムの連携を図る
---------------------	---	---	---

自己評価による達成レベル ○：達成 △：一部達成 ×：未達成